

2026年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
134011094	教職入門 Introduction of Teaching	松橋 俊輔			1	選択	1前期
科目の概要							
<p>本科目では、教職への意欲を高め自らの適性への理解を深めることを目的として、教職の意義、職業としての教職の諸特徴、教師の役割、教師に求められる専門性などについて基本的な知識を学びつつ考えを深めていく。それを通して、DP7「生涯学習社会の中で自己の潜在能力をさらに開発しながら、職場と地域・国際社会の課題解決に貢献できる」教員を目指す。</p>							
学修内容				到達目標			
<p>① 現代日本における教職の諸条件（公教育の意義と課題、教師の職務内容や労働環境、関連する法や制度、学校組織と教師の位置づけ・役割、教師に求められる資質・能力等）についての説明することができる。</p> <p>② ①の知識に基づいて、教職について多面的に理解を深め、自身の進路として検討する。</p>				<p>① 現代日本における教職の諸条件（公教育の意義と課題、教師の職務内容や労働環境、関連する法や制度、学校組織と教師の位置づけ・役割、教師に求められる資質・能力等）について説明することができる。</p> <p>② ①の知識に基づいて、教職について多面的な理解を深め、自身の進路としてどう捉えるかを明確に述べるができる。</p>			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	授業の目標を理解した上で、積極的・能動的に学習に取り組む。					
	働きかけ力						
	実行力	課題に計画的に取り組む、期限を守ってやり遂げる。					
考え抜く力	課題発見力	授業内容に対して疑問点や考えたい点を見出す。					
	計画力						
	創造力	レポートや発表において内容や表現を工夫する。					
チームで働く力	発信力	自らの知識の考えを、論点や理由を整理して伝える。					
	傾聴力	他者の知識や考えに耳を傾け、メモを取るなどして適切に受け取る。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	時間や期限を守って授業や課題に取り組む。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
<p>教材は授業中に適宜配布する。 参考文献：佐久間亜紀・佐伯胖編著『現代の教師論（アクティベート教育学2）』ミネルヴァ書房、2019年。</p>							
他科目との関連、資格との関連							
<p>他科目との関連：教職の基礎的理解に関する科目の中で出発点に位置しており、これより履修する教職課程の多くの科目につながっている。 資格との関連：中学校・高等学校教諭一種免許状（家庭）</p>							
学修上の助言				受講生とのルール			
自らの経験を授業内容や他の受講生の考えで相対化しつつ、教育観や教育へのビジョンを主体的に深めていってください。				受講者は学び合う仲間として相互に責任を負います。互いのためになる行動をしていきましょう。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①		
				②		
	平常評価	小テスト		30	①	✓
②						
レポート			60	①		・授業内容について考えたことをまとめる【活用100%：左記のとおり】 ・自らの進路として教職をどう考えるかを、理由を示しながら論じる。【解決100%：左記のとおり】
	②			✓		
学修行動	成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		0	①		
				②		
	社会人基礎力（学修態度）		10	①	✓	「社会人基礎力」欄に記載の通り。
②				✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>到達レベルS 客観的で正確な知識に基づき、教職について深く多面的に理解したうえで、自らの進路としての教職について確かに考えを深めている。</p> <p>到達レベルA 客観的で正確な知識に基づき、教職について多面的に理解したうえで、自らの進路としての教職について考えを深めている。</p>	<p>到達レベルB 客観的な知識に基づき、教職について様々な面から理解したうえで、自らの進路としての教職について考えをまとめている。</p> <p>到達レベルC あるていど客観的な知識に基づき、教職について一定の観点から理解したうえで、自らの進路としての教職について考えを述べている。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション	講義 グループワーク	自分自身が優れていると思った教師の特徴を述べることができる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	教師と学校の可能性: 全ての子どもを学ぶを 支える (1)事実を捉える	講義 映像視聴 グループワーク 予習・復習のフィード バック	視聴した学校の教育実践について、自分自身の感想や評価を持つことができる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	教師と学校の可能性: 全ての子どもを学ぶを 支える (2)理解を深める	演習 発表 予習・復習のフィード バック	指定されたテキストの要点をまとめて発表することができる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	公教育の担い手としての 教師	講義 映像視聴 ディスカッション 予習・復習のフィード バック	公教育とは何かを説明することができる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	教師の資格・業務・待遇	講義 ディスカッション 予習・復習のフィード バック	教師の資格・業務・待遇について基礎知識を得ている。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	チーム学校と教師の役割	講義 ディスカッション 予習・復習のフィード バック	教師の業務と役割について基礎的知識を得ている。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	教師をめぐる法と働き 方改革	講義 ディスカッション 予習・復習のフィード バック	教師に関わる法規定および教師の働き方の現状について基礎的知識を得ている。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	まとめ	小テスト 講義 予習・復習のフィード バック	科目の学び全体を振り返り、自らの学びをまとめる準備ができています。	(復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
					180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
					180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
					180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
					180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
					180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
					180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
					180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
					180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力